

(地 154)
平成15年9月30日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
雪 下 國 雄

今冬のSARS対策のためのマスク等の送付について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、重症急性呼吸器症候群(SARS)は、伝播確認地域がなくなり、一見沈静化されたかのようにも見えますが、未だ予防・治療方法が確立されておらず、まったく予断が許さない現状にあります。また、SARSコロナウイルスは冬場に猛威を振るうとも言われており、症状が似ているインフルエンザと同時に流行した場合の対応が懸念されています。

SARSの感染の疑いのある者を、対応可能な特定の医療機関に誘導する体制が各都道府県において整備されつつありますが、いくら体制を整備しても、伝播地域がない現状においては、国民は自分がSARSであるかどうか判断がつかないため、SARSの疑いのある患者が一般の医療機関を突然受診するということが考えられます。

このため、日本医師会では、そのような場合に、医療機関の求めに応じ、直ちにマスク等を配布できるよう、N95マスク、ガウン、手袋の3点セットを、都道府県医師会・郡市区医師会(大学医師会は除く)にお送りし、備蓄することにより、今冬の流行があった場合に備える体制を構築することといたしました。

つきましては、N95マスク、ガウン、手袋の3点セットを10セットお送りいたしますのでよろしくお願い申し上げます。

なお、本防護セットは郡市区医師会へ直接お送りいたしますので、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

追って、平成15年9月11日付(地 138F)をもってお送りしましたとおり、本会より厚生労働省に強く要望した結果、各保健所でも一般医療機関への対応として、1保健所あたり100セットのマスク等を備蓄することが補助金の対象となっております。備蓄先を地域医師会にすることも可能ですので、併せてご活用いただきますようお願い申し上げます。

(地 154)

平成15年9月30日

郡市区医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

今冬のSARS対策のためのマスク等の送付について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、重症急性呼吸器症候群(SARS)は、伝播確認地域がなくなり、一見沈静化されたかのようにも見えますが、未だ予防・治療方法が確立されておらず、まったく予断が許さない現状にあります。また、SARSコロナウイルスは冬場に猛威を振るうとも言われており、症状が似ているインフルエンザと同時に流行した場合の対応が懸念されています。

SARSの感染の疑いのある者を、対応可能な特定の医療機関に誘導する体制が各都道府県において整備されつつありますが、いくら体制を整備しても、伝播地域がない現状においては、国民は自分がSARSであるかどうか判断がつかないため、SARSの疑いのある患者が一般の医療機関を突然受診するということが考えられます。

このため、日本医師会では、そのような場合に、医療機関の求めに応じ、直ちにマスク等を配布できるよう、N95マスク、ガウン、手袋の3点セットを、都道府県医師会・郡市区医師会(大学医師会は除く)にお送りし、備蓄することにより、今冬の流行があった場合に備える体制を構築することといたしました。

つきましては、N95マスク、ガウン、手袋の3点セットを10セットお送りしますので、よろしく願い申し上げます。

なお、本会より厚生労働省に強く要望した結果、各保健所でも一般医療機関への対応として、1保健所あたり100セットのマスク等を備蓄することが補助金の対象となっております。備蓄先を地域医師会にすることも可能ですので、併せてご活用いただきますようお願い申し上げます。

(地 154)
平成15年9月30日

政令市郡市区医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

今冬のSARS対策のためのマスク等の送付について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、重症急性呼吸器症候群(SARS)は、伝播確認地域がなくなり、一見沈静化されたかのようにも見えますが、未だ予防・治療方法が確立されておらず、まったく予断が許さない現状にあります。また、SARSコロナウイルスは冬場に猛威を振るうとも言われており、症状が似ているインフルエンザと同時に流行した場合の対応が懸念されています。

SARSの感染の疑いのある者を、対応可能な特定の医療機関に誘導する体制が各都道府県において整備されつつありますが、いくら体制を整備しても、伝播地域がない現状においては、国民は自分がSARSであるかどうか判断がつかないため、SARSの疑いのある患者が一般の医療機関を突然受診するということが考えられます。

このため、日本医師会では、そのような場合に、医療機関の求めに応じ、直ちにマスク等を配布できるよう、N95マスク、ガウン、手袋の3点セットを、都道府県医師会・郡市区医師会(大学医師会は除く)にお送りし、備蓄することにより、今冬の流行があった場合に備える体制を構築することといたしました。

つきましては、N95マスク、ガウン、手袋の3点セットを30セットお送りしますので、よろしく願い申し上げます。

なお、本会より厚生労働省に強く要望した結果、各保健所でも一般医療機関への対応として、1保健所あたり100セットのマスク等を備蓄することが補助金の対象となっております。備蓄先を地域医師会にすることも可能ですので、併せてご活用いただきますようお願い申し上げます。